



上利 祥悟

## 会頭・副会頭との交流会

6月8日(木)、串カツバルソラナにて会頭・副会頭との交流会を開催致しました。「経営者としての在り方」や「萩市の活性化策」など、各テーブルで熱い議論が交わされ、我々青年部会員も、地域を支える青年経済人として改めて身の引き締まる思いでした。会頭・副会頭におかれましては、お忙しい中お時間を頂きありがとうございました。

# 青年部 コーナー

## 踊車

No.447  
萩商工会議所  
青年部



現会員数26名

## 第37回会員大会 徳山大会



6月17日(土)、第37回会員大会徳山大会が周南市遠石会館にて行われました。萩YEGからは10名が参加しました。会員アワーでは、周南市の味を楽しむ分科会と、ピスタチオ伊地知さんによるコミュニケーション術をテーマとした、講演会が行われました。分科会では、鹿野ポークや、鱧、手打ちうどんと美味しい食事だけでなく、日本酒や、ワインの試飲、販売もあり他



単会メンバーと周南の食を楽しむことが出来ました。また、懇親会での話題も各単会の卒会年齢引き上げ問題、会員減少等が話題になりました。萩YEGもその2つの課題に直面しており、今どのように対応するかが、これからの青年部活動に大きく影響してくるだろうと思います。会員増強を担当する委員会として、コロナが明けての今年度、青年部の良さを発信し、仲間を増やすことができればと思います。

石橋 和真

## 夏まつり全協



今年度夏まつり事業の実行委員長を務めさせて頂きます(株)心技工務店の中島と申します。

6月20日(火)、全員協議会後に夏まつり全協と称し、8月3日(木)に行われる青年部の伝統行事「踊り車」について青年部会員の皆にコース説明や踊り車の経緯などを説明させて頂きました。

今年度は、コロナが第5類に移行されたという事もあり例年通りとまではいきませんが少しコースも延長し行う運びとなりました。巡回コースは多少変わっておりますが、各引き受け所を回らせて頂きます。当日踊って頂く踊り子さんを盛り上げられる様、青年部一同一丸となつて行います。

中島 法收

## 新入会員紹介



花かんざし  
鹿島 雅君

この度、青年部に入会をさせて頂きました。花かんざしの鹿島雅と申します。

父の経営するお店で、責任者という立場を任せるうえで父より自己研鑽の場として、また、先輩や同期から学びその中で自分にしかできない事にチャレンジして楽しみながら一生懸命参加しなさいと背中を推され、まだまだ不安半分情熱半分ですが、これから皆さんと共に青年部活動を頑張っていこうと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

**新入会員募集中!!**  
一緒に活動しませんか



平素より萩商工会議所青年部の活動にご理解ご協力を賜わりまして感謝申し上げます。私たち青年部が、どんな活動をしているのかを多くの方に知っていただきたいと思いい本年度1年間を通して、青年部活動についてご紹介いたします。

今月からはOB・OGの方と現役会員に青年部に入っつてよかったことなどを聞いていく【だから私は青年部】という企画を行っていきます。第一回目は県連会長を務められたご経験のある(株)太陽コミュニケーションズ代表取締役 岡生子様と昨年度会長を務められた(株)篠原保険事務所代表取締役 金子友造様にお話を伺いました。

全協増強委員会



- ① 人との繋がりで、萩市はもちろんですが、県内外からの青年部メンバーとの繋がりと、人としての成りを教えてくれたところです。
- ② 他業種との交流では、色々な会社の様子を教えてもらったり、社内でのよかったことを教えてもらったり自分たちでは見えないものが教えてもらえることです。
- ③ 後継者同士の情報交換では、後継者は孤独です。なかなか部下に話づらいことも、分かち合う事ができる。悩みを共有できることです。
- ④ 地域貢献では、会社はまさに社長や今から社長になる方が、表舞台にどんどん出ていく事

で、会社自体が地域に貢献している事になる。

- ⑤ 組織力向上、萩市は個人事業主が多く部下をたくさん持つ10人以上の会社は少ないが、青年部ではその役目を委員会が補っていることで、委員長を立てる事や組織で動くこと、委員会の段取り等が勉強になる。
- ⑥ 飲みにケーションでは、30000円の会費は、授業料！出て話す事に意義がある。みんな話す事で繋がりがや次の機会、営業につながる。

私はこのことが学べたから今の自分があると云っても過言ではありません。若い時に学べることで、失敗を恐れずなんでもチャレンジ！人との繋がりが自分を育ててくれる。

だから私は青年部です。  
 (株)太陽コミュニケーションズ  
 代表取締役 岡生子



私は平成22年度に入会。令和4年度に卒会致しました。

最初は分からない事ばかりで戸惑う事もありましたが、青年部に入会して本当によかったと思っています。青年部は出会いと経験、そして様々なチャンスを与えてくれる場だと思います。

そして業種や年代の壁を越えて多くの人と出会う事が一番の魅力だと思います。どんな仕事をするにしてもまずは自分を知ってもらおう事から始まるのではないかと思います。

そのきっかけを作れるのが青年部です。更に積極的に青年部活動する事で様々なチャンスを与えてもらえるのではないかと思います。

私は会長、副会長、委員長など、様々な役職を経験するチャンスを頂きました。

た。青年部に入会したことで同年代の人達より早い段階で普通に過ごしていたら経験出来なかったであろう事も経験させてもらいました。多くの経営者の前、行政やその他外部団体の人達の前で話す機会が何度もあり、話す内容を考え、実践していく事で勉強させてもらえました。

年度によっては役割が掛け持ちになり大変な時期もありましたが、共に活動し支えてくれた仲間がいたことで乗り越える事が出来ました。そして自分自身の成長にも繋がったと思います。本当に周りの仲間に恵まれました。

最後に私が思う事はちょっと無理して活動に参加してみるといい事です。仲間の為にちよつと無理する事で絆が生まれると思います。

その絆は青年部を卒会してもなくなることなく、よりよい関係が続いていけると一生の財産になると思います。

(株)篠原保険事務所  
 代表取締役 金子友造